

## 平成27年度 事業報告

### I 会 議

- 1 監 査 会      平成 27 年 6 月 2 日      京都JA会館 502 会議室  
平成 26 年度事業実施状況および会計処理の執行状況について監査を受け、適正と認められた。

### 2 理 事 会

- (1)第1回理事会      平成 27 年 6 月 15 日      京都JA会館 601 会議室
- ・ 平成 26 年度事業報告並びに収支決算について
  - ・ 平成 27 年度会費の賦課並びに徴収方法について
  - ・ 平成 27 年度定時総会の開催について
  - ・ 肉用子牛生産者補給金制度生産者積立金単価改正について
  - ・ 附帯決議
- (2)第2回理事会      平成 28 年 3 月 28 日      京都JA会館 601 会議室
- ・ 平成 27 年度収支補正予算(案)について
  - ・ 平成 28 年度事業計画並びに収支予算(案)について
  - ・ 資金調達及び設備投資見込みについて
  - ・ 平成 28 年度借入金最高限度額並びに資金預入金融機関の決定について
  - ・ 専務理事の参事兼務について
  - ・ 要領の制定並びに諸規程の一部改正について
  - ・ 附帯決議
- ・ 平成 27 年度事業進捗状況の報告について(報告事項)

### 3 総 会

- (1)平成 27 年度定時総会      平成 27 年 6 月 30 日      京都JA会館 601 会議室
- 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告並びに収支決算について
- 第 2 号議案 平成 27 年度会費の賦課並びに徴収方法について
- 第 3 号議案 附帯決議

## 4 会員の状況

区分	会 員 数				備 考
	26 年度	増	減	27 年度	
正会員	16	0	0	16	
準会員	10	0	0	10	
計	26	0	0	26	

## II 事業の実施状況

### [公益目的事業]

#### 1 京都府鶏卵価格安定対策事業(京都府 補助事業)

(一社)日本養鶏協会の鶏卵生産者経営安定対策事業に加入している採卵養鶏農家を対象に、生産者積立金の一部を助成するとともに、基金への加入推進指導により養鶏経営の安定を図った。

区 分	加入生 産者数	事業対象 数量	積立金 単 価	京都府 補助	京都府 補助金額
(一社) 日本 養 鶏 協 会	8 戸	11,865,688kg	5.45 円	1/4 以内	16,167,000 円

調整事務費 40,000 円(府 1/2, 本協会負担 1/2)

事業費 16,207,000 円

#### 2 肉用子牛生産者補給金制度(農畜産業振興機構 補助事業)

第 6 業務対象期間(5 年)の初年度として 61 戸の生産者と補給金交付契約を締結した。

肉用子牛生産の安定を図るため、肉用子牛の価格が保証基準価格を下回った場合に、生産者に対し生産者補給金交付を行うことになっていたが、3 品種とも子牛価格の高騰により1年間を通じて補てんは無かった。

##### (1)保証基準価格、合理化目標価格

保証基準価格：肉用子牛の再生産を確保することを旨として定める。

合理化目標価格：肉用子牛生産の合理化によりその実現を図ることに必要な生産費を基準として定める。

品種区分	保証基準価格	合理化目標価格
黒毛和種	332,000円	277,000円
その他肉専	217,000	147,000
乳用種	130,000	88,000

(2)生産者積立金の造成に係る契約肉用子牛頭数 (単位:頭)

期 間	黒毛和種	その他肉専用種	乳用種	合 計
27年1月	48	4	15	67
2	60	1	11	72
3	36	2	6	44
4	20	1	2	23
5	37	2	11	50
6	32	0	13	45
7	45	2	14	61
8	32	1	8	41
9	35	3	8	46
10	42	1	7	50
11	37	2	5	44
12	43	4	8	55
合 計	467	23	108	598

(3)生産者積立金の造成状況 (単位:円)

区 分	1頭当り 積立金額	頭数	負 担 区 分			
			生産者 (1/4)	京都府 (1/4)	機 構 (1/2)	計
黒毛和種	2,200 1/1~6/30	233	128,150	128,150	256,300	512,600
	1,200 7/1~12/31	234	70,200	70,200	140,400	280,800

その他肉 専用種	24,400 1/1～6/30	10	61,000	61,000	122,000	244,000
	12,400 7/1～12/31	13	40,300	40,300	80,600	161,200
乳用種	12,700 1/1～6/30	58	184,150	184,150	368,300	736,600
	6,400 7/1～12/31	50	80,000	80,000	160,000	320,000
計	—	598	563,800	563,800	1,127,600	2,255,200

(4)平成27年度肉用子牛生産者補給金交付単価一覧表 (単価:円)

区 分	黒毛和種	その他肉専用種	乳用種
26年度第4四半期	—	—	—
27年度第1四半期 (積立金からの交付単価)	—	—	—
第2四半期 (積立金からの交付単価)	—	—	—
第3四半期 (積立金からの交付単価)	—	—	—

(5)平成27年度肉用子牛生産者補給金交付実績 (単位:円)

区 分	黒毛和種		その他肉専用種		乳用種	
	頭数	交付金額	頭数	交付金額	頭数	交付金額
26年度第4四半期	—	—	—	—	—	—
27年度第1四半期 (積立金からの交付)	—	—	—	—	—	—
第2四半期 (積立金からの交付)	—	—	—	—	—	—
第3四半期 (積立金からの交付)	—	—	—	—	—	—
計	—	—	—	—	—	—

交付実績総計 0頭 0円

### 2-1 肉用牛繁殖経営支援事業(農畜産業振興機構 補助事業)

肉用子牛生産者補給金制度を補完し、肉用子牛の平均売買価格が発動基準を下回った場合(但し、平均売買価格が保証基準価格を下回る場合は保証基準価格)、差額の3/4を補てんし、繁殖経営の所得を確保して肉用牛繁殖経営基盤の安定を図る事業。

平成27年度は、子牛価格の高騰により支援交付金の交付は無かった。

#### (1) 発動基準 (円)

品種	黒毛和種	その他肉専用種
発動基準	420,000	280,000

#### (2) 支援交付金の交付実績 (単位:頭、円)

	黒毛和種			その他肉専用種			合計	
	交付金単価	頭数	交付額	交付金単価	頭数	交付額	頭数	交付額
27年度 第1四半期	—	0	0	—	0	0	0	0
2四半期	—	0	0	—	0	0	0	0
3四半期	—	0	0	—	0	0	0	0
4四半期	—	0	0	—	0	0	0	0
計	—	0	0	—	0	0	0	0

推進事務費 2,541,702円

### 2-2 運営適正化事業(農畜産業振興機構 補助事業)

肉用子牛生産者補給金制度の業務の適正な運営を図るため、事務委託先における対象子牛の個体登録、販売保留の確認等の業務を委託し、電算システムの活用や事務委託先での書類点検を実施して適正な業務推進に努めた。

事業費 760,118円

### 2-3 指定協会運営体制支援事業(農畜産業振興機構 補助事業)

市中金利の低下に伴い、基本財産の運用益が減少しているため、独立行政法人農畜産業振興機構から支援を受けて事業運営の円滑化を図った。

事業費 6,322,360円

### 3 肉用牛肥育経営安定特別対策事業(農畜産業振興機構 補助事業)

第2業務対象期間(3年間)の3年目、平成23年度に発生した牛肉・稲ワラからの暫定規制値を超えるセシウム検出に関する緊急対応のため、補てん金の毎月支払が続いている。

#### 1 事業の内容

毎月の肥育牛1頭当り粗収益(全国平均)が生産費(全国平均)を下回った場合に、肥育牛生産者に補てん金を交付する。

(1) 拠出割合 生産者:国=1:3

(2) 事業実施期間 平成25年度～平成27年度(3年間)

(3) 補てん割合 1頭当り粗収益と生産費との差額分の8割

#### (4) 積立金単価

(単位:円/頭)

品種区分		積立金		
		生産者	機構	計
肉専用種	26年度単価	18,000	54,000	72,000
	27年度単価	10,000	30,000	40,000
交雑種	26年度単価	30,000	90,000	120,000
	27年度単価	25,000	75,000	100,000
乳用種	26年度単価	20,000	60,000	80,000
	27年度単価	17,000	51,000	68,000

#### 2 生産者積立金納付頭数及び積立金納付額

(単位:頭、円)

区分	年月	肉専用種	交雑種	乳用種	計
平成26年度 第4四半期	2月	204	12	0	216
		0	0	0	
	3月	174	24	0	198
		0	0	0	
平成27年度 第1四半期	4月	2	0	0	242
		214	26	0	
	5月	0	0	0	210
		203	7	0	

第1四半期	6月	2	0	0	242
		240	0	0	
第2四半期	7月	0	0	0	178
		176	2	0	
	8月	1	0	0	231
		230	0	0	
	9月	0	0	0	241
		240	1	0	
第3四半期	10月	1	0	0	209
		197	11	0	
	11月	0	0	0	208
		203	5	0	
	12月	0	0	0	188
		188	0	0	
第4四半期	1月	0	0	0	197
		192	4	1	
当期造成頭数計		384	36	0	2,560
		2,083	56	1	
積立金納付額	積立金単価	18,000	30,000	20,000	—
		10,000	25,000	17,000	
	積立額	27,742,000	2,480,000	17,000	30,239,000

上段は26年度積立単価分、下段は27年度積立単価分

### 3 補てん金の交付状況

(単位: 戸、頭、円)

区 分		対象戸数	交付頭数	補てん金単価	交付金額
肉専用種	26年度 2月期	0	0	0	0
	3月期	0	0	0	0
	27年度 4月期	0	0	0	0
	5月期	0	0	0	0
	6月期	0	0	0	0
	7月期	0	0	0	0
	8月期	0	0	0	0
	9月期	0	0	0	0

	10月期	0	0	0	0
	11月期	0	0	0	0
	12月期	0	0	0	0
	1月期	0	0	0	0
	計	0	0	-	0
交雑種	26年度 1月期(精算)	1	13	3,800	49,400
	26年度 2月期	1	13	3,200	41,600
	3月期	0	0	0	0
	27年度 4月期	0	0	0	0
	5月期	0	0	0	0
	6月期	2	14	10,600	148,400
	7月期	1	26	18,500	481,000
	8月期	0	0	0	0
	9月期	1	2	2,300	4,600
	10月期	0	0	33,400	0
	11月期	0	0	22,200	0
	12月期	0	0	0	0
	1月期	0	0	0	0
	計	6	68	-	725,000
	乳用種	26年度 2月期	0	0	63,600
3月期		0	0	57,100	0
27年度 4月期		1	1	28,800	28,800
5月期		1	1	24,700	24,700
6月期		0	0	12,900	0
7月期		0	0	0	0
8月期		0	0	0	0
9月期		0	0	0	0
10月期		0	0	0	0
11月期		0	0	0	0
12月期		0	0	0	0
1月期		0	0	1,100	0
計		2	2	-	53,500
合計		26年度 1月期(精算)	1	13	3,800
	26年度 2月期	1	13	-	41,600
	3月期	0	0	-	0
	27年度 4月期	1	1	-	28,800



	5月期	1	1	—	24,700
	6月期	2	14	—	148,400
	7月期	1	26	—	481,000
	8月期	0	0	—	0
	9月期	1	2	—	4,600
	10月期	0	0	—	0
	11月期	0	0	—	0
	12月期	0	0	—	0
	1月期	0	0	—	0
	計	8	70	—	778,500

#### 4 肥育安定基金の管理状況

(単位:頭、円)

区 分		肉専用種	交 雑 種	乳 用 種	合 計	
期首残高(A)		349,118,572	46,467,394	378,395	395,964,361	
27 年 度 造 成 額	基金造成頭数	384	36	0	2,560	
		2,083	56	1		
	生産者 積立金	単価	18,000	30,000	20,000	—
			10,000	25,000	17,000	
		金額	27,742,000	2,480,000	17,000	30,239,000
	機 構	単価	54,000	90,000	60,000	—
			30,000	75,000	51,000	
		金額	83,226,000	7,440,000	51,000	90,717,000
合 計(B)		110,968,000	9,920,000	68,000	120,956,000	
果実収入(C)		312,304	10,432	68	322,804	
補てん金交付額(D)		0	725,000	53,500	778,500	
期末残高 ((A)+(B)+(C)-(D))		460,398,876	55,672,826	392,963	516,464,665	

#### 3-1 肉用牛肥育経営安定特別対策事業(肉用牛肥育経営安定推進)

(農畜産業振興機構 補助事業)

肉用牛肥育経営の安定を図るため肉用牛肥育経営安定特別対策事業の基金造成並びに補てん業務等を円滑に推進する次の事業を実施した。

##### (1)事業の内容

ア 生産者積立金の徴収及び機構補助金の交付請求により、肥育安定基金を造成して補てんの発動に備えるとともに、月毎に肥育牛1頭当り粗収益(全国平均)が生産費(全国平均)を下回った場合に、肥育牛生産者に補てん金交付を行った。

イ 事業の円滑な推進のため、全国会議に出席するとともに、事業の内容について府内で2回推進会議を開催して生産者・事務委託先等担当者に周知を図った。

ウ 適正な事業執行のため、事務委託先等への調査指導を実施した。

エ 事業の円滑な推進のため、電算システムを活用して事業対象登録牛の管理等を実施した。

事業費 5,094,593 円

## 〔収益事業〕

### 1 地域畜産経営支援体制整備事業(京都府 委託事業)

畜産経営体の経営管理能力向上及び生産技術の高度化指導に加え、畜産経営に関する情報の提供を行い、経営感覚に優れた経営体の育成を図った。

事業費 3,448,000 円

#### (1) 畜産経営体支援指導研究会等の開催

回数	開催年月日	構成員数	構成機関	調査・研究・検討内容
1回	27.5.20	20	京都府、窓口相談員、非常勤コンサルタント団、関係機関、本協会	支援指導に係る対象経営の選定、指導内容等の検討、生産技術・経営管理技術・流通消費・環境等の改善指導方策等の調査・研究

#### (2) 地域における相談窓口の設置

配置実績 延べ 100 人・日 配置人数:南丹(1名)、中丹(2名)、丹後(1名)

#### (3) 畜産経営技術の総合支援指導

##### ア. 畜産コンサルタント団員の組織

##### 畜産コンサルタント団の組織状況

区 分	員数(人)	備 考
総括畜産コンサルタント	2	本協会役職員
畜産コンサルタント	1	〃 職員
非常勤畜産コンサルタント	18	畜産指導機関、学識経験者
計	21	

#### イ. 個別支援指導の実施

##### 個別指導実施件数

(件)

区 分	経営改善指導	経営管理 技術指導	生産技術指導	計
酪 農	8	5	4	17
肉 用 牛	18	20	18	56
養 豚	4	0	11	15
養 鶏	0	0	0	0
計	30	25	33	88

(4) 畜産経営関係情報のホームページ(HP)による提供

畜産経営体を支援するため、京都府のホームページ「京都の畜産ひろば」の更新、拡充により畜産経営関係情報を提供した。

- ・ ホームページ「京都の畜産ひろば」の管理・運営
- ・ 市況情報をデータベース化して提供

2 畜産振興補助事業 (地方競馬全国協会 補助事業)

地域畜産支援体制整備事業(畜産コンサルタント事業)、地域畜産理解醸成事業、地域畜産ブランド創出事業、馬事・畜産普及啓発推進事業を実施することにより、担い手の育成・確保、府内畜産物の消費者への普及啓発、地域ブランド畜産物の生産・流通体制の確立、地方競馬に対する理解の醸成と畜産の普及啓発の推進を図った。

事業費 5,207,000 円

3 乳用牛群検定関連事業(国、京都府、家畜改良事業団 補助事業、委託事業)

乳用牛群の能力向上により酪農経営の安定を図るため、乳用牛群検定組合を組織し、酪農家及び検定員を対象に牛群検定の普及、検定員の技能の向上、検定参加農家における牛群検定情報の活用の促進を図るとともに牛群検定研修会を開催した。

また、乳用種雄牛の後代検定の的確な推進を図るため、調整交配に取り組んだ。

(1) 牛群検定組合の概要

(単位:戸)

	南丹牛群 検定組合	中丹牛群 検定組合	丹後牛群 検定組合	合 計
組 合 員 数	9	15	4	28
自家検定農家数	7	0	0	7
立会検定農家数	2	15	4	21

(2) 事業の概要

ア 京都府畜産振興対策推進事業(酪農生産性向上・奨励対策)(京都府)

個体ごとのデータの把握による乳用牛群の能力向上を通じて酪農経営の安定を図る取り組みを支援した。

事業費 5,236,708 円

(単位:円)

組 合 名	事 業 費	うち補助金	備 考
南丹牛群検定組合	1,634,209	817,104	検定員謝金、旅費、生乳検査、電算センター負担金等の支援
中丹牛群検定組合	2,226,215	1,113,107	
丹後牛群検定組合	986,284	493,142	
本 協 会	390,000	195,000	
合 計	5,236,708	2,618,353	

## イ 牛群検定補助事業・委託事業(家畜改良事業団)

## (ア)補助事業

酪農経営の生産性向上を図るため、調整交配や後代検定データの収集等を実施した。

(交付決定ベース 単位:円)

事 業 名	事 業 費	うち補助金	内 容
高能力乳用牛選抜システム開発事業(家畜改良事業団)	442,400	442,400	検定娘牛の泌乳データ収集
合 計	442,400	442,400	

## (イ)委託事業

乳用牛の遺伝子情報を用いたゲノミック評価に必要なリファレンス集団の形成するためのSNP検査用サンプルの収集及び検査機関への送付を実施した。

(単位:円)

事 業 名	事 業 費	うち補助金	内 容
牛群検定システム高度化支援事業(遺伝的能力向上対策)	75,000	75,000	後代検定娘牛等のSNP検査用サンプルの採取と送付
合 計	75,000	75,000	

## 4 酪農ヘルパー事業

毎日の搾乳作業等周年拘束性が強い酪農経営における労働負担の軽減及び休日の確保等を図り、ゆとりある持続性の高い酪農経営を実現するため、酪農ヘルパーの雇用環境の整備、酪農家の傷病時における酪農ヘルパーの利用、酪農ヘルパー利用組合の組織運営体制の強化を推進した。

## (1) ヘルパー利用組合の概要

(単位:戸、人)

組 合 名	農家数	雇用ヘルパー数	摘 要
亀岡南丹酪農ヘルパー利用組合	11	2	
丹波酪農ヘルパー利用組合	12	2	
中丹酪農ヘルパー利用組合	17	2	
丹後酪農ヘルパー利用組合	5	1	
合 計	45	7	

## (2) 事業費の内訳

## ア 酪農経営安定化支援ヘルパー事業(農畜産業振興機構、補助事業)

## (ア) 傷病時の利用の円滑化

ヘルパー利用組合が互助組合を作り、傷病等により搾乳できない酪農家のヘルパー利用料等を援助する場合に要する経費に補助した。

## (イ) 酪農ヘルパー利用組合の強化等

ヘルパーの傷害補償保険、損害賠償保険の加入、広域利用調整等に要する経費を補助した。

(単位:円)

区 分	傷病時の利用の円滑化		利用組合の強化等		計	
	事業費	うち補助金	事業費	うち補助金	事業費	うち補助金
亀岡南丹酪農ヘルパー利用組合	0	0	332,993	166,496	332,993	166,496
丹波酪農ヘルパー利用組合	0	0	194,470	97,235	194,470	97,235
中丹酪農ヘルパー利用組合	0	0	1,372,000	686,000	1,372,000	686,000
丹後酪農ヘルパー利用組合	0	0	79,940	39,500	79,940	39,500
本 協 会	0	0	449,638	449,638	449,638	449,638
合 計	0	0	2,429,041	1,438,869	2,429,041	1,438,869

## イ 酪農ヘルパー事業円滑化対策事業(基金取り崩し 補助事業)

酪農ヘルパー事業の定着を図るのに必要な組織の体制整備を推進するため、ヘルパーの出役に要する経費を補助した。

(単位:円)

区 分	円滑化対策	
	事業費	うち補助金
亀岡南丹酪農ヘルパー利用組合	840,000	420,000
丹波酪農ヘルパー利用組合	480,000	240,000
中丹酪農ヘルパー利用組合	1,622,600	811,300
丹後酪農ヘルパー利用組合	660,000	330,000
合 計	3,602,600	1,801,300

#### 4-1 酪農経営安定化支援ヘルパー事業委託業務

酪農経営安定化支援ヘルパー事業に係る酪農ヘルパーの利用実態調査及び推進指導を行った。

事業費 62,100 円

#### 5 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業機械導入事業(中央畜産会 受託事業)

「総合的な TPP 関連政策大綱」により平成 27 年度補正予算で拡充された事業で、府内の畜産クラスター協議会が「畜産クラスター計画」に基づいて機械導入(1/2 リース)要望する場合、事業参加要望書を取りまとめ、中央畜産会へ申請を行った。

事務委託費 327,460 円

#### 6 貸付事業指導等事業(畜産近代化リース協会 委託事業)

(財)畜産近代化リース協会が貸付けを行ったホイールローダー、堆肥攪拌発酵機、バルククーラー、トラクター、飼料攪拌機、バキュームカー、ロールベアラー等の設置個所6カ所において、最終借受者に対し施設・機械の確認、利用状況及び保守管理等の現地調査、指導及び新規開拓に係る調査を行った。

事業費 159,000 円

## 7 地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業(農畜産業振興機構 補助事業)

肉用牛の生産振興対策として、肉用牛改良増殖強化対策、肉用牛ヘルパー活動支援対策及び山振地域振興対策等について積極的に支援した。

### 事業実施団体及び事業概要

(単位: 戸、円)

区 分	実施団体名	事業内容	事業費	
				うち補助金
1 肉用牛ヘルパー推進	京都丹の国肉用牛ヘルパー利用組合	肉用牛ヘルパー利用推進	324,000	162,000
2 山振地域における肉用牛振興	京都府畜産振興協会	山振地域からの子牛販売	52,000	52,000
3 特色ある肉用牛生産推進	京都府畜産振興協会	推進会議の開催等	80,728	80,728
4 各事業推進指導事務費	京都府畜産振興協会	計画策定、推進指導費	106,608	106,608
5 中核担い手育成増頭推進	京都府畜産振興協会	優良繁殖雌牛の増頭	0	0
6 優良繁殖雌牛導入支援	全国農業協同組合連合会京都府本部	優良繁殖雌牛の貸付	250,000	250,000
7 簡易牛舎等の整備	全国農業協同組合連合会京都府本部	増頭に伴う資材の支給、器具機材の導入	0	0
合 計			813,336	651,336

肉用牛ヘルパー活動推進費は、ヘルパー利用組合が1/2負担。

## 8 養豚経営安定対策事業に係る事務委託(農畜産業振興機構 受託事業)

養豚経営については、生産コストの上昇等により、収益性が悪化する恐れがある。このため、業務対象年間(3年間)の1年目として、養豚経営の安定に資する養豚経営安定対策事業の基金造成並びに補てん業務の適正かつ円滑な事業取り組みを行うため、養豚事業者に対して事業の趣旨、内容の周知徹底に努めた。

### 1. 養豚経営安定委託業務

#### (1) 事業の内容

ア 生産者積立金の徴収及び機構補助金の交付請求の指導を行った。



イ 事業の円滑な推進のため、全国会議に出席するとともに、事業の内容について府内で事業説明会1回を開催して生産者に周知を図った。

ウ 適正な事業執行のため、生産者への調査指導を実施した。

事業費 235,683 円

## 2. 養豚経営安定対策事業に係る事務委託事業

### (1) 契約頭数と生産者積立額 (単位:戸、頭、円)

年度	契約戸数	計画頭数	契約実績頭数	積立金単価	積立額
27年度1~3月	5	4,190	3,653	0	0
27年度4~12月	4	10,363	10,075	700	7,052,500
計	-	14,553	13,728	-	7,052,500

### (2) 補てん金交付実績 (単位:頭、円)

期間	補てん金単価	対象頭数	補てん金 交付金額
第1四半期	0	0	0
第2四半期	0	0	0
第3四半期	0	0	0
第4四半期	0	0	0
合計	0	0	0

## 9 JAS認定事業

### 1. 事業目的

農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律(昭和25年法律第175号・「JAS法」)に基づき、本協会が生産情報公表JAS規格の認定機関となって日本農林規格の認定を行い、生産物の品質改善、生産合理化、取引の公正化及び消費の合理化を図り、もって安全・安心な畜産物の生産と流通の促進を進める。

### 2. 認定事業

#### (1) 生産情報公表JAS規格「生産情報公表豚肉及び生産情報公表牛肉」(登録番号第62号)

- ①事業実施期間 平成26年6月9日から平成30年6月8日まで
- ②事業内容
  - ・認定業務要員:職員3名に対し、検査員・判定員を任命
  - ・判定委員会:登録認定機関の判定員が認定の内容を判定
  - ・認定業務:本協会の認定業務規程に基づき、検査、協議、判定、大臣報告、公表等

- ③認定事業所 農事組合法人日本海牧場
- ④認定調査 平成27年10月19日 日本海牧場事務室、生野内農場、浅茂川農場  
平成27年10月20日 外注先と畜場 公益財団法人加古川食肉公社
- ⑤判定年月日 平成27年12月3日 判定員 森 直宏
- ⑥判定の結果 法令、業務規程及び技術的基準に適合

事業費 87,176 円

#### 10 京のこだわり畜産物生産農場等登録制度推進事業(京都府 委託事業)

バイオセキュリティの向上とこだわりの生産活動に取り組む畜産農場を登録する「京のこだわり畜産物等生産農場登録制度」を推進するため、登録制度の周知・普及拡大、登録審査(現地確認、登録審査会等)等に取り組んだ。

事業費 500,000 円

#### 11 養豚経営安定対策補完事業(農畜産業振興機構 補助事業)

地域の養豚業における母豚の能力を向上させるため、純粋種豚等の導入を実施する地域の生産集団に対し支援を行い、肉豚の生産性の向上により、生産コストの低減を図った。

事業費 1,707,694 円

#### 12 事務局受託事業

本協会の幅広い事業活動の推進、組織の強化を図るため、府内の畜産関係団体からの受託事務および事業を実施した。

(1)京都府養鶏協会事務局	受託費	300,000 円
(2)京都府馬事畜産振興協議会事務局	受託費	0 円
(3)全国和牛登録協会 京都府支部	受託費	700,000 円
(4)日本ホルスタイン登録協会 京都府支部	受託費	100,000 円
(5)京都府家畜人工授精師協会事務局	受託費	70,000 円
(6)京都府飼料用米生産利用推進研究会(経理事務)	受託費	0 円
(7)京都府養豚協議会事務局	受託費	1,280,000 円